

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (1)
	263		
項目名 地震 136			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
18 62.48	ジナイ <古>	ジシン
27 34.05	? イナ <古>	ジシン
	イナ	
	地震に「あった」といふこと 付イック > といふ イナエラ この頃は余り使われない	
27 95.01	dzis'in 動詞 dzis'ing'a jur'u	
37 04.42	<古> nae	dzis'in
37 04.57	dzis'in 動詞 .. dzis'ing'a jur'u	
37 12.74	dzis'in (jor'u)	
37 15.51	dzis'in 動詞 ... dzis'ing'a jur'u	
37 17.90	dzis'in (V <sup>10</sup> ~ng'a joku)	
37 20.58	dzis'in — jor'u (動詞) といふ	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ  (2)
	263		
項目名			
地震 135			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
37 52.53	dzisɪn (ŋa jutta)	
37 67.87	ネア<古> ~ヨッタ	ズズン
37 68.50	ナエ<古> ~カゴッタ	
37 77.86	ネアヨッタ <80才以上の老人>	ズズン
46 19.23	dziɪsɪn —joɾreɾw	
46 19.29	dzɯsɯm dziɪsɪn dziɪsɪnbɪgɯ (—ズルで地震が得意 語源は地震マボロシ)	
46 43.47	nal [古] <VPが親達が言た ŋaɟa jutta ねと。>	dzisɪŋ
46 63.06	dzisɪŋ <〔ナ〕に当る語 痛れた事だわい>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  ( 3 )
	263		
項目名			
地震 155			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
46 63.49	dzisij 動詞の dzisij joku であるのは面白い。101 <「ナエ」に当る語など 南に事無し >	
46 79.65	dzisjin (zũsũn が 音当の)	
46 85.28	dzisjin (地震が起る, 地震がやれるは「dzisjin ga egw」と云う。)	
46 85.88	dzisjin 動詞 = disinja { kita 来た itta 行った	
46 94.95	dzisjin dzisjin ga jorw	
46 95.21	dzisjin < dzisjin ga kita 261, dzisjin ga itta と云う。 >	
47 31.15	dzw'rsũw'w 12 wlaũw 程度が 弱い 261	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) ( ) は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
	263		
項目名		(4)	
地震 155			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
54 72. 91	dzisij ~gaiksw.	
55 57. 48	nai <+イボ ヨッタ (やれた)> と 11ウ	
55 66. 95	f <sup>h</sup> <古> næ	ジン
56 03. 35	dzisin dzisin jorw と 23。	
56 13. 53	dzisin (地震があったと dzisin jotta と 23。)	
56 88. 74	dzisin dzii dzii と a 中間に 1 例: 23。 dzii たりは dgi 1 近 11ウ。	
56 89. 34	dzisio 2例 dzisio na jutta	
57 33. 02	dzisin (動詞に 23 と dzisin na jotta)	
57 90. 39	dzisio 例 dzisio na jutttekita	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	263		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(5)
地震 135		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
62 87. 71	dzisin 〈新〉	
63 49. 80	dzinari (はしめ答2E) *dzisin	
63 77. 11	〈古〉タイ ~ガイル	ジシン
63 84. 25	nae 〈古〉 ~ga itta	dzisin
63 89. 59	?.# たい ~がイッタ (タイガユッタ とは 云いよせんか と たいおたら)	ジシン
63 95. 21	タイイ 〈古〉	
63 96. 62	タイ 〈古〉 〈タイの意味は かわらはい。〉	ジシン
64 22. 93	ジシン 〈ジシンガ エル〉	
64 31. 41	ジシン ~ガイル	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (6)
	263		
項目名			
地震 135			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6472.68	±1……「タイがイッタ」と云う。	ジシン
6480.41	タイ(古)	ジシン
6482.26	尾. タイ タイガユル	
6491.49	zisin ( <zisio ga iku> <zisio ga ita> が 子に 使われる。 )	
6500.88	zisin ( 字は 2 回目の発音で対 した )	
6509.38	! <古> リシン	ジシン
6518.30	<古稀> リシン	ジシン
6526.04	<古> リシン	ジシン
6548.02	risin [r=1]	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (7)
	263		
項目名			
地震 135			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
65 50. 13	#木 ジシン	
65 81. 36	リシン (ジシンの訛りである。 ジシン <u>ジシン</u> と発音する人が多い。)	
66 24. 65	ʒiʃin ʒiʃin ɲa irw と云う	
66 25. 66	ʒiʃin <ʒiʃin ɲa ʒorw と云う>	
66 34. 07	dʒiʃin dʒiʃin ɲa irw と云う。	
66 41. 43	ʒiʃin <ʒiʃin ɲa itw — 地震が起 — と云う>	
66 41. 82	ʒiʃin <ʒiʃin ɲa ʒurɛɛw と云う>	
66 42. 33	ʒiʃin ʒiʃin ɲa itw と云う。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (8)
	263		
項目名			
地震 135			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6650.70	zifin (ya irw) (地震が揺れた)	
6651.32	zifin (ya ita) <—が揺れた>	
6652.77	rifin 希	
	dzifin dzifin ya itw と"じ	
6653.30	dzifin dzifin ya swkw と"じ	
6662.01	dzifin dzifin ya itw と"じ,	
6662.38	dzifin dzifin ya irw と"じ	
7218.09	ju7ri ju7rino suru	
7218.58	ju7ri ju7riga sirta	
7239.82	juri <juri no kita tse と"じ>	



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (9)
項目名 地震 155			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
72 39. 85	チン dzifin. (フはdziで破裂音と伴って)	
72 46. 45	dzibik <sup>□</sup> □は内破音	
72 47. 86	juri [t]	dzifin
72 48. 15	juri [t]	dzifin
72 69. 51	juri dzifin とは「~no supu' a ʃi=」	
72 89. 31	juri [t]	dzifin
73 02. 87	Ⓟ janari (ga suru)	
73 13. 34	nā e (毛)	
73 13. 68	dzifin (単語 zi ʃi=)	
73 22. 21	dzifin V= (~no okoru)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ 中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (10)
	263		
項目名 地震 125			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
73 23. 17	nai ga jwterw (古語ナイが きました。 一般=なくえうとえう。 (奥内調査で、すでに一度も 聞けなかつた。)	
73 24. 74	dzisin (zi だけ じあいた)	
73 24. 47	nāe ~rw (ナエユレか)	
73 35. 34	#naje ~ga juru (ナエだけだけ 地震の意味にたはひい)	dʒisin
73 36. 71	na'e <del>ga ira</del> ~ga iru <古> (ナエだけだけ「地震」の意味にたはひい。)	dʒisin
73 39. 27	zisin <zisin ga jw: a> と使う。	
73 44. 45	nai ~ga iru <古> (ナエだけだけ地震の 意味にたはひい。)	dʒisin

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (11)
	263		
項目名 地震 195			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
73 45.43	na'e <sup>7</sup> ~ga-iru <古>	- dzifin
73 45.47	nae <sup>7</sup> ~ga-juru <小エ地震について言う>	- dzifin
73 46.58	naje ~i juru	dzifin
73 46.63	na <sup>7</sup> e ~ga-iru	dzifin-
73 47.55	na'e <sup>7</sup> ~ga juru- <古>... 小震=言う>	dzifin-
73 50.21	フシ dzifin (語頭 d dzi は明確な付加音)	
	ユイ jui <古>	
73 50.96	ユイ jui <古> <ユイはユイ/シオなどと使う>	フシ dzifin
73 52.61	ジシ <+エは使わぬ>	
73 52.97	ジシ ( +エとは云わぬ )	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は縦書きにする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (12)
項目名 <b>地震</b> 196			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
73 53. 03	dziſin (V= ~no suku)	
73 53. 19	naje ~ga juru <古>	dziſin
73 53. 51	ナエ <死語>	ジシン
73 54. 23	ジシン ナエ	
	両語とも用いるが、区別は 上下動をジシン 横ゆれ動をナエ } と区別して用いる (総称として区別せず)	
73 55. 48	naje <sup>1</sup> ~i juru <古>	-dziſin
73 55. 81	nae (ナエイルの形が用いられている)	dziſin
73 56. 06	# nae <古> <ナエイルともいう>	dziſin
73 56. 55	naje <ナエカコル, ナエカイル>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ  (13)
	263		
項目名			
地震 155			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
73 57. 31	nae <sup>7</sup> ~i juru <sup>-</sup> <古>	dzi <sup>7</sup> si <sup>n-</sup>
73 57. 64	na <sup>7</sup> e (~ga juru)...<小エいの> dzi <sup>7</sup> si <sup>n-</sup> ...<大エいのに言う>	
73 63. 12	ジシン <ナエとはエわぬ>	
73 65. 67	nae <古> <ナエがイッたのうにむいけ 言たむのだ>	dzi <sup>7</sup> si <sup>n</sup>
73 66. 14	# na <sup>7</sup> e <古> <na <sup>7</sup> ei juru のうにい>	dzi <sup>7</sup> si <sup>n</sup>
73 66. 87	nae <sup>7</sup> ~i juru <sup>-</sup> <古>	dzi <sup>7</sup> si <sup>n-</sup>
73 67. 25	# na <sup>7</sup> e <sup>7</sup> (ga itta) <古>	dzi <sup>7</sup> si <sup>n-</sup>
73 67. 61	nae <sup>7</sup> ~ga iku <sup>-</sup>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。  
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
▶ 注記の< >( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
	263		
項目名			
地震 135			(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
73 68. 32	na <sup>j</sup> e ~ga iru (ナエ, ナエにけマは naja ~ga iru 「地震」の意に付らない。)	
73 70. 41	ユリ 古形	ジシン
73 73. 23	ジシン (ナエとは云わぬ)	
73 73. 92	ジシン <?> ナエ <ゴク希>	
73 74. 15	ナエ <古. 昔, 年寄が言っていた>	ジシン
73 74. 75	#ナエ → <希ではない> <使用者は老年層か> ユスリ (希)	ジシン
73 77. 27	na <sup>j</sup> e <sup>r</sup> <ナエがイル. 小地震に言う>	dʒiʃin <sup>r</sup>
73 80. 74	ジシン <ナエというこはは知らない>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (15)
	263		
項目名			
地震 155			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
73 81. 38	ナエ 〈古〉 例又 〈ナエン ユラル〉	ジシン
73 81. 97	ナエ 〈古〉 → 例 〈ナエン ユライタ〉	ジシン [dʒiʃin]
73 83. 83	ナエ 〈古〉 → 〈自分はいくばら使わはるゝか 80才位 の老人はらば 現在も用ゐる〉	ジシン
73 91. 44	ナエ (古)	ジシン
73 92. 33	ナエ 〈古〉	ジシン
73 92. 45	ナエ 〈希〉〈古〉	ジシン
73 93. 62	ナイ 〈老〉 — 例 〈ナイ ヨッタソ〉	ジシン
73 94. 85	na'e 〈古〉	ʒiʃin
73 96. 53	ʒiʃin 〈大抵の場合〉	naje
74 30. 75	nae 〈老人の中には ~ ga jutta といふものゝ ある。〉	ʒiʃin

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	(16)
	263		
項目名 地震 136			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
74 00. 15	ʒiʃin < 地名中に risin と いうものがある。 >	
74 03. 21	ʒiʃin < ʒiʃin ga jwta と いう。 >	
74 12. 71	ʒiʃin < ʒiʃin ga jwta >	
74 17. 27	dʒiʃiN ʒi と ʒiʒi と ʒiʒi ʒi, dʒi と ʒiʒi と ʒiʒi ʒi.	
74 33. 37	dʒiʃiŋ (dʒiʃi に 近い。)	
76 59. 62	juri < 古 >	ʒiʃin
82 29. 96	nai < 古 >	dʒiʃin
83 00. 87	naje < 戦前 >	ʒiʃin
83 01. 76	ʒi < 古 >	ジシン
83 02. 55	ʒi < 古 >	ジシン



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。  
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
 ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (17)
	263		
項目名 地震 155			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
83 03.47	±シン ナエ (古. 稀)	
83 03.70	ナエ 〈や. 古〉	ジシン
83 04.66	dʒiʃin ..... 〈現在はこれも多く使う〉	nae
83 10.26	naje 〈古〉	ʒiʃin
83 10.87	nae ..... 〈微かな地震〉 dʒiʃin ..... 〈大きい地震にだけ使う〉 時計の とろろ位の	
83 12.33	naje 〈古〉	dʒiʃin
83 13.72	dʒiʃin nae ..... 〈同一程度に使う〉	
83 15.46	nae ..... 〈年寄りはこの方が自然に口にふる。〉	
83 20.59	dʒiʃin .. 〈大きい地震〉 naje .. 〈小さい地震〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ  (18)
項目名 地震 155			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
83 25. 03	na'e (nae と naje の中間の弱い言い方)	
83 25. 77	dzisij <揺れの大きいをいふと思う> nae <多> <揺れの小さいをいふと思う>	
83 32. 59	nae <希>……〔50才以上の人は大抵ナエだ〕	
83 33. 02	nae ~ ga jul' <古> dzisij ~ ga suz	
83 33. 79	naje <古>	dzisij
83 33. 92	dzisij naje dzisij は 時計の とき、木の 例れた とき、 あつは 千以上 強い とき naje は 極弱の 地震。 例は、 「今日は 千シマはく ナエ だ」といふ風に 言ふ。	
83 35. 48	nae あつは naje (例は 日南)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (19)
項目名 地震 195			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
83 41.12	dzisin ( — y ga atta )	
83 41.46	naje <古>	dzisin
83 41.94	naje <古>	dzisin
83 42.35	naje <希>	dzisin
83 42.51	naje <古>	dzisin
83 43.74	naje <古>	dzisin
83 44.11	naje <希>	dzisin
83 45.24	nae ~ ga juru ... 地震がする	
83 51.65	naje <古>	dzisin
83 52.29	nae ... <小工<震れるとアエハ>>	dzisin

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >( ) ( ) は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (20)
項目名 地震 185			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
83 52.40	dzisio < dzisio は 音のはげしさに ..., naje naje は 音が 微かのにいう >	
83 53.63	naje -- [古]	dzisio
83 53.68	naje <古>	dzisio
83 61.28	naje <古>	dzisio
83 61.31	naje -- [古]	dzisio
83 62.34	naje -- [古]	dzisio
83 63.64	naje <希>	dzisio
83 72.47	naje <古>	dzisio
83 73.43	dzisio ~ga sita (K) nae ga jutta	
93 03.88	naje <多<使用>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (21)
項目名 地震 155			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
93 12.42	naje 〈希〉	dzisin
93 13.55	dzisin (希)	naje
93 22.52	nae ... 〈小江〈ゆれる音〉〉	dzisin
02 28.96	nai 〈古〉	zisin
02 37.79	ni 〈盛んに用ゐる〉	
02 38.55	nai 〈古〉	
02 46.48	nai 〈古〉	zisin
02 46.97	nei 〈古〉	dzisin
02 47.31	nai 〈古〉	zisin
02 47.56	ne 〈古〉	dzisin

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (22)
項目名 地震 186			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0256.08	nēi <ㄊ>	ʒiʃin
0256.76	nai <希>	
0256.89	nai <ㄊ>	ʒiʃin
0257.43	ne: <ㄊ>	dʒiʃin
0275.36	nai <ㄊ>	ʒiʃin
1271.20	ne: ~juin	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地点番号 263	A 普通注記	ページ (1)
項目名 地震 185		〔B〕 除いた共通語 〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
37 53. 88	ケアラグアユル〈天災の如き意味の場合〉	ズシン
37 68. 50	ジスン〈新〉	ナエ〈古〉 ～カユッタ
54 63. 73	ジガ イビレル	ジシン
56 88. 37	ナマスカ ウコイタ 〈古〉	ジシン
63 95. 21	ジシン〈新〉	ナエイ〈古〉
65 09. 43	リシン〈他・希〉	ジシン
65 17. 31	〈稀・他〉 リシン	ジシン
65 26. 45	〈新〉 シンカイ (震災が地震にたつたの)	リシン
65 48. 26	ヒジシ 希・他	ヒジシ
73 02. 87	① ジシシ	⑤ janari (ga swru)

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	263	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(2)
地震 135			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
73 13.34	zi <sup>h</sup> si <sup>n</sup> (今の者)	nae (老)
73 16.93	-nae ~ga juru <古>	-dzi <sup>h</sup> si <sup>n</sup>
73 23.17	zi <sup>h</sup> si <sup>n</sup> (標準語のとま)	mai ga jureru (古語「ナイが」をマオた。 一般に「たくまう」とまう。 (県内調査で「また一度も」 聞けなかった。)
73 25.84	#naje <sup>7</sup> ~ga iru <古>	-dzi <sup>h</sup> si <sup>n</sup>
73 26.69	nae <sup>7</sup> ~ga iru <古>	-dzi <sup>h</sup> si <sup>n</sup>
73 34.44	na <sup>h</sup> e <sup>7</sup> ~ga iru <古>	dzi <sup>h</sup> si <sup>n</sup>
73 34.78	na <sup>h</sup> e <sup>7</sup> ~ga iru <古>	dzi <sup>h</sup> si <sup>n</sup>
73 35.19	na <sup>h</sup> e <sup>7</sup> ~ga iuru <古>	-dzi <sup>h</sup> si <sup>n</sup>



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	263	(A) 除いた共通語	
項目名		(B) 除いた特殊語	(3)
地震 155			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 或した語形とその注〕
173 36. 54	na <sup>je</sup> ~ ga -iru <古>	-dzisin
173 68. 32	dzisin <新>	na <sup>je</sup> ~ ga iru naja ~ ga iru (ナ、ナヤ、ナヤ、ナヤ「地震」の 意にナヤ、ナヤ)
83 15. 46	dzisin <共>	nae ..... <年寄りはこの方 自然に Dに 入る。>
83 32. 59	dzisin <新>	nae <希>..... [50才以上の 人はナヤ ナヤ]
83 50. 68	dzisin <新>	naje
83 54. 29	dzisin <新>	naje
83 62. 81	dzisin <希>	naje

